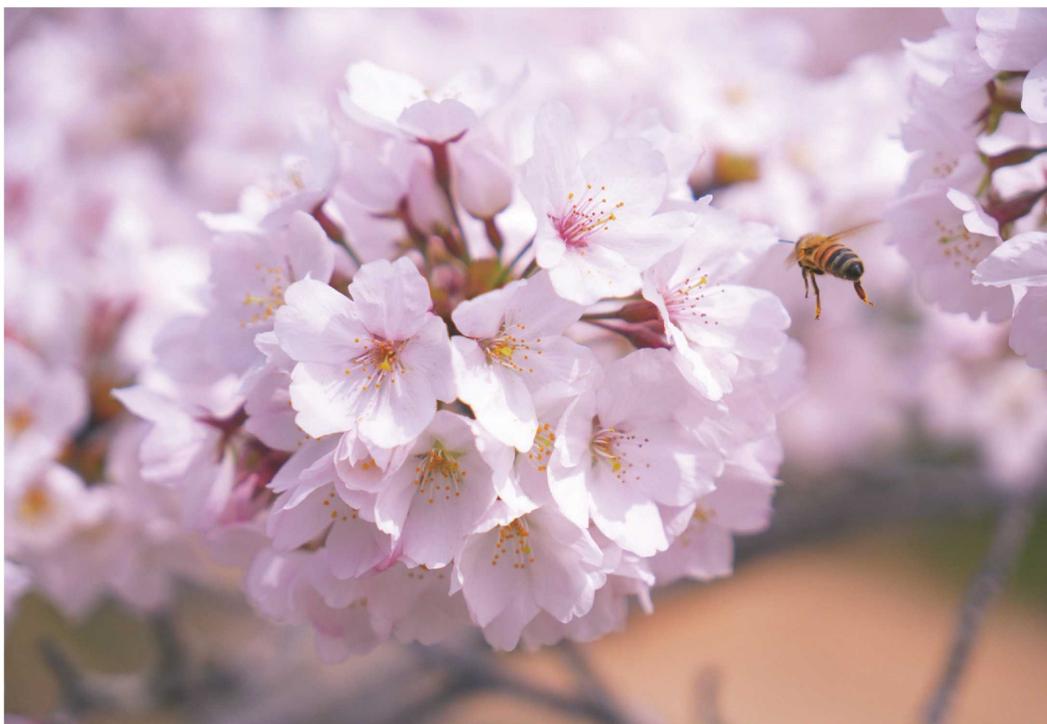


はまY O U



Vol.
56
2024.春号

「桜に魅せられて」
撮影者：
リハビリテーション室
理学療法士 朝間 知樹

西富田クリニックからのお知らせ

整形外科が「金曜日/午前」の診察を再開しました。

	月		火		水		木		金	
	午前	夕診	午前	午後	午前	夕診	午前	午後	午前	夕診
整形外科		嶋	嶋						福嶋	

<受付時間> 午前…8時半～11時半 夕診…16時～18時半
<電話番号> 0739-45-3600

整形外科外来

診療日/月曜日～金曜日 午前
木曜日 午後
受付時間/午前8時半～11時半/
午後1時半～4時半
診療時間/午前9時～12時/午後2時～5時
担当：小池 達也 部長
はしむら つよし 橋村 剛 医師 角田 彰宏 医師
いわきりけんたろう 岩切健太郎 医師 岡野 匡志 医師
ふくしま けんぞう 福嶋 賢三 医師

外科/消化器外科外来

診療日/月・火・木・金・土曜日 午前
水曜日 15時～（予約制）
受付時間/午前8時半～11時半
診療時間/午前9時～12時
担当：かとう しゅんじ 加藤 俊治 医師
やまうち まさてる 山内 大輝 医師

CONTENTS

理念・基本方針 …………… 2
 新年度を迎えるにあたって …………… 3～4
 新採用医師のご紹介 …………… 5
 新採用職員のご紹介 …………… 6
 管理職研修会について
 車椅子の寄贈 …………… 7
 能登半島地震DMAT活動について
 …………… 8
 赤ひげ功労賞受賞/永年勤続表彰
 2023年度 院内研究発表大会/永年勤続表彰
 …………… 9～10
 ……………
 一週間のバランス献立 …………… 11

●白浜はまゆう病院 外来診療担当表

白浜はまゆう病院は、夜間・休日を問わず
「365日・24時間の救急医療」に対応しています。



公益財団法人日本医療機能評価機構 認定施設複合病院(一般病棟・
リハビリテーション病院・慢性期病院)機能種別版機能評価項目3rdG:Ver.2.0



理念

私たちは、地域に根ざした医療機関として、誠実さと思いやりをもって、質の高いサービスを提供し、健康・福祉のレベルの高い地域づくりに努めます。

基本方針

1. 利用者の権利の尊重

私たちは、健康増進から看取りまで、利用者の皆様の気持ちや権利を大切に医療とケアを提供します。

2. 地域に開かれた存在

私たちは、24時間いつでも、誰でも、困った時は気軽に受診・相談していただける、地域に開かれた医療機関・サービス提供機関を目指します。

3. 協力と連携

私たちは、院内各職種が手を携え、地域の他機関とも協力連携し、健康増進・診断と治療・リハビリテーション・看取りまでの一貫した包括的な地域医療と福祉を提供します。

4. 利用者とのパートナーシップ

私たちは、患者・利用者の皆様と手を携え、安全で質の高い医療・ケアを提供します。

5. 事故・災害への対応

私たちは、大規模な自然災害や事故に対応できるように、普段から備えを強め、いざと言うときに頼りになる病院を目指します。

6. 質の維持と改善

私たちは、常に研修を行い、時代の水準を維持するとともに、お互いに注意し合い、サービスの質の向上に努めます。

7. 観光地の病院としての対応

私たちは、観光客の人々が安心して訪れられるよう、不慮の事故や病気に対しての診療体制を整備します。

いっつも、
だれでも、
みんが、
あんしん。



職員募集

採用時期 / 随時
試験日は追って連絡します

正職・パート | 手術室看護師(夜勤なし、手術手当あり)、
外来看護師、病棟看護師

嘱託 | 介護福祉士、看護補助者
ケアマネジャー兼病棟介護職員(介護医療院)

嘱託 | ケアマネジャー(居宅介護支援事業所)

正職 | 社会福祉士(地域ケア室)

正職 | 薬剤師

嘱託・パート | 事務員(人間ドック・健診センター)

嘱託 | 事務員(医療事務)

正職 | 事務員(管理職候補)

パート | 事務員(放射線科 受付事務)

正職 | 診療放射線技師 ※マンモグラフィ認定技師または認定技師を目指している方

正職・パート | 歯科衛生士(介護医療院・療養病棟)

パート | 看護補助者(通所リハビリテーションセンター)

詳しくはこちらから



◇看護師寮完備 ◇経験者優遇します ◇見学随時受付中
※詳細は、ハローワーク田辺もしくは下記までお問い合わせください。



応募方法/履歴書、職務経歴書(職歴をお持ちの方)を送付して下さい。

お問い合わせ先

公益財団法人
白浜医療福祉財団

白浜はまゆう病院 総務課

TEL.0739-43-6200

〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町1447
URL:http://www.hamayu-hp.or.jp/



新年度を迎えるにあたって



白浜はまゆう病院
院長 辻本 登志英

新しい年度のはじまりには新しい方々が私たちの仲間となり、病院の中の雰囲気も華やいだものになります。私たちの財団施設は白浜地域の皆さんに生涯を通じて健康・安寧を提供することが使命です。全ての職員が皆さんの役に立てるよう、また皆さん方と共に歩める病院・診療所・施設であるよう尽くしてまいりたいと思っています。新入職員はこれから習熟を重ねてゆきますが、どうぞ温かい目で見てください、そしてご指導賜りますようお願い申し上げます。

2023年は新型コロナウイルス感染症が2類から5類に変更となり、外来や入院での患者さんへの対応が変化しました。以前と比べて簡素化された対応もあり、患者さん・職員の負担はある程度軽くなったかも知れませんが、しかし感染力はインフルエンザよりも強いウイルスであることは変わりません。施設内で感染が拡大しないために、皆さんには引き続きご不便をお掛けすることがあると思いますが、どうかご協力頂けますようお願いいたします。

また昨年度は院内病院研究発表大会を開催し、第二回管理職研修会も行いました。病院研究発表大会は私たちの医療活動を院内外にアピールできる大会です。コロナ禍で開催を見合わせた時期もありましたが、昨年につき開催することができました。病院外からは病院・診療所の先生、各方面の皆様方に出席を賜り、また財団職員の4割近くが出席したことで、一体感のある大会になったと思います。そして管理職研修会では識者の講演を聞き、現在の財団施設が持つ問題について話し合いました。管理職としての自覚や共有感を養うことが目的で、私は成功を取めたと思います。この2つの行事は毎年行う予定です。

さて今年度は財団施設にとって大きな影響を及ぼす診療報酬改定、介護報酬改定があります。コロナ禍は乗り切ったものの依然続く厳しい財団運営のもとで地域の皆さんに役立つために、改定の情勢を見極めることはとても重要です。財団はこれらの改定に合わせた施策をとり、なおかつ住民の皆さんにはかわらぬ医療を提供する必要があります。このために関係部署がきめ細かな対策を練り、これに職員が一体となり取り組むことで、健全な財団施設運営を目標としつつ皆さんに質の高い医療を提供できるようにいたします。

また、今年度は白浜はまゆう病院設立30年となります。当院は前身の白浜温泉病院から白浜地域の医療を継続するために設立され、現在に至るまで切れ目のない医療・福祉を提供しております。今後当地域は人口減少や高齢化率の上昇などにより、必要とされる医療・福祉は少しずつ変化することが予想されます。しかし当院の理念・使命は変わることはなく、時代に合った形で白浜地域の皆さんに生涯を通じて健康・安寧を提供できるよう工夫いたします。

現在財団の課題は多くありますが、職員一丸となって皆さんに良い医療を提供できるよう、一つ一つ解決してゆきたいと思っております。皆様方にはより一層のご指導を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

— 今年の財団目標 —

スマイル、笑顔です。全ての職員は皆様方に笑顔で接し、お話しいたします。マスクをしていても笑顔は通じる、と思っています。

最後になりましたが、皆様方がより一層健康に留意され今年1年を前向きに過ごせますよう、心からお祈りいたします。どうぞよろしく願いいたします。

新採用医師のご紹介



かくた あきひろ
角田 彰宏 医師 | 整形外科

大阪公立大学医学部附属病院整形外科より 4 月付けで赴任いたしました、角田 彰宏と申します。

6 ヶ月と短期ではございますが、白浜の医療に少しでも貢献できるように尽力させていただきます。

どうぞよろしく願いいたします。



やまうち まさてる
山内 大輝 医師 | 消化器外科

京都府立医科大学消化器外科より、4 月から白浜はまゆう病院に赴任いたしました山内大輝と申します。

平成 31 年に京都府立医科大学を卒業後、名古屋で 2 年間の初期研修、京都で 3 年間の後期研修をしておりました。

4 ヶ月という短い期間ではありますが、患者様一人一人に合わせた治療ができるよう、白浜の地域医療に少しでも貢献できるよう努力してまいります。

どうぞよろしく願いいたします。



たまき ゆうま
玉置 佑麻 医師 | 内科

4 月から川添診療所・白浜はまゆう病院内科に着任しました玉置佑麻と申します。令和 2 年自治医科大学を卒業し和歌山日赤医療センターで初期研修後、ひだか病院・くしもと町立病院で勤務していました。趣味は野球観戦、テニスです。

内科一般幅広く診療し地域の患者様へ貢献していきたいと思っております。何卒宜しく願い致します。



おか ひろやす
岡 宏保 所長 | 西富田クリニック 内科

この度西富田クリニックへのご縁をいただき赴任させていただきました岡 宏保です。以前白浜はまゆう病院にお世話になりここ 2 年弱は非常勤医として外来を担当させていただきました。

クリニックの良さを生かした生活習慣病管理が目標です。

どうぞよろしく願いいたします。

～西富田クリニック整形外科について～

4 月から金曜午前の診療を再開しました。

くび・肩・腰・膝の痛みなど、日常困っている症状があればお気軽に受診いただければ幸いです。手足のけがの処置も対応させていただきます。足の鶏眼（うおの目）や胼胝（タコ）で困っておられる方もぜひご相談ください。

金曜午前担当：福嶋賢三医師（受付 8:30 ～ 11:30）

医学博士・日本整形外科学会専門医・日本リウマチ学会専門医

新採用 職員のご紹介



看護師 中本 采花

3年ぶりに看護師として復職しました。新しい環境に慣れるか不安でいっぱいでしたが、先輩方にやさしく教えてもらい、楽しく働かせてもらっています。家庭とも両立出来るよう頑張りたいと思います。

看護師 榎本 かな

看護師として入職しました 榎本 かな です。
初めての就職で不安も多くありますが、知識や技術を身につけ、良い看護が行えるよう頑張りたいと思います。

看護師 竹内 楓華

私の長所は笑顔と元気です。
この長所を生かして、患者様に満足していただけるよう精一杯頑張ります。

看護師 佐田 京子

昨年未まで助産師として20余年働いてきましたが、この度、心機一転して看護師として入職いたしました。今までの経験を生かして、何らかの形で貢献できるよう頑張ります。

看護師 柏木 真衣

常に患者さんの気持ちに寄り添える看護師になれるよう、日々勉強し、患者さんを理解して看護に繋がれるように頑張りたいと思います。

看護師 篠崎 瑠美

社会人を経てからの挑戦で不安なことばかりでしたが、憧れだった看護師になることができとても嬉しいです。未熟ではありますが、患者様の声に寄り添うことができるよう精一杯頑張ります。

看護師 丸山 晴香

初めてのことが多く緊張もありますが、患者様の立場に立って看護ができるように頑張っていきたいと思います。よろしくお願ひ致します。

看護師 蜂谷 優羽

この春から白浜に来ました。
笑顔と思いやりを大切に頑張りたいと思います。
どうぞよろしくお願ひいたします。

看護師 吉田 琴美

はまゆう病院で働けることに感謝して、謙虚に励んでいきます。よろしくお願ひします。

看護師 田中 きら

4月からお世話になります。田中きらです。
至らない点が多々あると思いますが、1日でも早く皆さんに追いつくよう、また患者さんの為に力になれるよう、笑顔を忘れず精一杯頑張りますのでよろしくお願ひします。

介護福祉士 津越 咲良

患者様方に寄り添えるように、これからも精進したいと思います。

保健師 中田 由紀

保健師として入職しました、中田 由紀と申します。助産師として、約20年間従事しておりました。保健師としては1年生です。新しいチャレンジを楽しみながら頑張りたいと思います。よろしくお願ひします。

看護補助者 川嶋 有美

いろんな事に気付ける、自分だったらどうして欲しいか考えながら行動をし、利用者の方々に喜ばれるような人になりたい。

第2回 管理職研修会について

総務課 岡本 哲哉

2024年2月17日(土)、2月18日(日)に当院管理職を対象とする研修会が開催されました。今回は各部課(科)長に加え主任(職種によっては副主任)も対象とし規模を拡大しての開催となりました。

研修は外部講師による講演4題、病院長および事務長による講演、参加者によるディスカッションという構成で行われました。



外部講師による講演は、IT企業社長、弁護士、空港運営会社社長、ラジオ放送局アナウンサーと今回も様々な業種の先生方をお招きしました。

新たな試みにチャレンジすること、患者様の意思決定に関して法律面からのアプローチ、地域コミュニティとの繋がりを大切にすることなど、各分野で培われたご経験から貴重なお話をいただきました。

ディスカッションでは、グループ分けを行い病院の課題を各グループで検討・抽出し発表、発表内容に対する質疑・応答と活発な議論が行われました。挙げられた課題の中ですぐに行動に移すとなったものもあり有意義な時間となりました。

昨年度に引き続き準備と当日の進行を担当させていただきました。ご講演いただいた講師の先生方、会場関係者の皆様、院内各部署と多方面からお力添えをいただき大きなトラブルもなく無事に終えることができました。ありがとうございました。

車椅子を寄贈していただきました

2月に全国共済農業協同組合連合会 和歌山県本部（JA 共済連 和歌山）様より、公益社団法人和歌山県病院協会を通じて、車椅子2台を寄贈していただきました。

ご寄贈いただきました、きれいなラベンダー色の車椅子は、患者様にご利用いただけるよう、外来に設置しております。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。



能登半島地震DMAT活動について

医事課 坂本麻美子

2024年1月1日発災の能登半島地震に、当院DMAT 2名が出動し本部活動を行いました。

出動DMAT：野村達矢主任看護師・坂本麻美子副主任事務員

活動期間：2024年1月21日（日）～1月26日（金）

活動場所：金沢以南保健医療福祉調整本部（石川県庁内）

活動内容：搬送調整、搬送指揮



避難所の様子

現地では被害が甚大な能登半島の患者、避難者を金沢市やその周辺で受け入れていました。当院DMATはその活動において、受け入れ先の病院の確保や、搬送手段（車両）の確保、調整を行いました。

活動を振り返って半島のもろさをひしひしと感じ、紀南地方や白浜はまゆう病院も陸の孤島になりかねないと強く感じました。

災害時に一人でも多くの被災者に対応できるよう、今後も研修や訓練を重ねて病院としての機能を高めていきます。

最後になりましたが、能登半島地震でお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災者のみなさまに心よりお見舞い申し上げます。

石川県、能登半島の1日も早い復興をお祈り申し上げます。



感謝状

公益財団法人白浜医療福祉財団 白浜はまゆう病院

令和6年能登半島地震に対して、貴院より派遣いただいたDMAT隊員の皆様には、冬季の厳しい環境の中、被災地の医療機関等の支援に多大なご尽力をいただきました。

平素から地域医療を支えていただいているところ、大規模災害時において、被災者と被災地を支え守るため、災害時医療にご貢献いただけたことは、貴医療機関のご協力の賜物であります。

ここに感謝状を贈り深く感謝の意を表します。

令和6年 4月 30日

厚生労働省

医政局長 浅沼 一成

厚生労働省 医政局長より感謝状を贈呈されました

松尾晃次医師が「日本医師会赤ひげ功労賞」を受賞

当院顧問・西富田クリニック所長(受賞当時)の松尾晃次医師が「日本医師会赤ひげ功労賞」を受賞いたしました。

この賞は、地域の医療現場で長年にわたり地域のかかりつけ医として地域住民の生活を支えている現役の医師を顕彰するもので、これもひとえに、開院来30年間の地域の皆さまのご理解と温かいご支援の賜物と心より感謝申し上げます。今後とも患者様やご家族様と向かい合い、質の高いサービスの提供に努め、健康・福祉のレベルの高い地域づくりに邁進してまいります。

なお、このたび、当院初代院長の亀井克典先生におかれましては「日本医師会 赤ひげ大賞」を受賞されたので、この場をお借りし謹んでお祝い申し上げます。

県医師会永年勤続看護師表彰

谷峯朋子主任看護師と上田美佐日置診療所副主任看護師の2名が、和歌山県医師会より15年以上勤続した看護師に送られる令和5年度永年勤続看護師・准看護師の表彰を受けました。

2023年度 白浜はまゆう病院院内研究発表大会を開催しました

2024年2月15日(木)18時30分より、和歌山県立情報交流センターBig-Uにて院内研究発表大会を開催しました。研究発表に先立ち、勤続10年・20年・30年の永年勤続表彰が行われました。勤続30年表彰を受賞した松尾晃次顧問・西富田クリニック所長からは当財団発足当初及び白浜はまゆう病院開院当初から今日までの沿革が紹介され、当地域での医療機関としての発展は地域住民の皆様のご理解とご支援の賜物と謝意が伝えられました。

研究発表では各部署の職員より5題が、また、2024年元日に発災した能登半島地震のDMAT活動に参加した当院のDMATチームが現地で従事した活動内容を報告しました。

講演では、国保すさみ病院病院長高垣有作先生による『紀南地方の地域医療—これまでとこれから—2040年に向けての展望と課題』をテーマに、すさみ町の住民と一体となって取り組んでこられた具体的な実践例の数々が紹介されました。

今大会には近隣医療機関の先生方をはじめ計141名が参加しました。

永年勤続表彰被表彰者、研究発表、講演は次のとおりです。

永年勤続表彰 被表彰者氏名(勤続10年)

事務員	市場 雪江	言語聴覚士	土井 計樹	介護福祉士	濱田 紗小莉
介護福祉士	島津 真菜	言語聴覚士	和田 みずえ	介護福祉士	土永 周平
准看護師	清水 るみ	看護師	林 昇平	事務員	佐藤 稔子
整形外科部長・リハビリテーションセンター長	小池 達也	主任看護師	野村 達矢	介護福祉士	山崎 優
事務員	神山 敦子	介護福祉士	笥 知里	事務員	岡本 哲哉
作業療法士	平谷 純一	医療ソーシャルワーカー	木村 育	理学療法士	福田 幸子
		看護師	城戸 静香	看護補助者	佐藤 和美

永年勤続表彰 被表彰者氏名（勤続20年）

看護師	寺段 真由	介護福祉士	福田 真吾	主任事務員	早田 真知子
看護師	山本 真紀	看護師	西川 順子		
主任作業療法士	三宅 和美	副主任事務員	坂本 麻美子		

永年勤続表彰 被表彰者氏名（勤続30年）

顧問・西富田クリニック所長	課長	湯川 真美	看護師	丸田 操代
松尾 晃次	看護師	佐山 淑子	副主任准看護師	坂井 晴美
事務員	横白 博子	看護師長	田中 美代	

研究発表

1. 当院レスパイト入院利用実態の把握 ～レスパイト入院を適切に活用していただくために～
地域ケア室 松村 友香・三宅 紀子
2. コミュニケーション障害によるストレスの緩和が機能向上につながった一例
リハビリテーション室 森本 あおい
3. ダイアル式酸素流量計の実測結果から
臨床工学室 玉置 光里
4. DPCデータ(厚生労働省提出)を用いた分析例
医療の質管理室 打越 弘毅
5. 平均4.5年のデノスマブ治療で重度骨粗鬆症から離脱できた症例は50%以下であった
医局 橋村 剛

報 告

能登半島地震活動報告 手術室 野村 達矢 医事課 坂本 麻美子

講 演

講 師 高垣 有作 先生
国保すさみ病院 病院長
演 題 紀南地方の地域医療
ーこれまでとこれからー 2040年に向けての展望と課題



一週間の バランス献立



食養科
古井 啓詞

管理栄養士が伝えたい日々の食事のポイントについてご紹介いたします。
 食事の基本は主食・主菜・副菜をバランス良く組み合わせることです。
 1週間を目安に色んな食材で、調理法・味つけ等を工夫しながら食事を楽しんでみてください。
 組み合わせることで様々な種類の栄養素を摂ることができます。

栄養素の豆知識 ビタミンB12について

・アミノ酸代謝、核酸代謝、葉酸の代謝に関わっています。
 ・正常な赤血球の産生、脳神経および血液細胞など多数の体内組織の機能を発達を正常に維持する為に必要な栄養素です。多く含む食品:レバー、あさり、しめじなど

	朝	昼	夕
日	米飯・味付海苔・大根煮物 味噌汁・牛乳 	米飯・ポークソテーマスタードソース けんちん汁 春雨酢の物 	米飯・鯖の揚げ煮 がんもとさつま芋の炊き合わせ 白菜かか和え・果物
月	ロールパン マーマレード 白菜スープ煮・牛乳・果物	米飯 和風きのこハンバーグ 厚揚げ煮物・ほうれん草ナムル	米飯・タラ焼き浸し 野菜と春雨五目炒め 卵豆腐
火	米飯・ふりかけ 煮奴・味噌汁 牛乳	米飯・ぶりの照り焼き 長いもバター焼き カリフラワー香り漬け	米飯・鶏肉の甘辛煮 小松菜炒り煮 ミニうどん
水	ロールパン メープルジャム ジャーマンポテト・牛乳・果物	米飯・蒸し焼きイタリアンソース さつま芋いとこ煮 マカロニサラダ	米飯・牛肉八幡巻き 水晶豆腐 柚子しょうゆサラダ
木	米飯・味付海苔 卵とじ・味噌汁 牛乳	炊き込みごはん・鯖の塩焼 ふろふき大根 ほうれん草ごま和え	米飯 サワラの山椒焼き 蒸し鶏中華風和え・かき玉汁
金	ロールパン・ジャム オムレツ・牛乳 果物 	米飯・きんぴらごぼう ぶり大根・大豆サラダ 	米飯・鶏の天ぷら 里芋の磯煮 キャベツ梅和え 
土	米飯 ふりかけ・牛乳 白菜煮浸し・味噌汁	米飯 ハヤシライス いか辛子酢味噌・果物	米飯・干草焼き ポテト炒め 小松菜のオイスターマヨ和え

朝食は、脳を活性化させることで身体を目覚めさせ役割や睡眠中に低下した体温を高める効果があります。朝食はきちんと摂りましょう。

山椒に含まれるサンショオールには、脳に刺激をあたえ、胃腸の働きを向上させ、消化不良が原因の下痢、胃もたれ、夏バテ、食欲不振などを改善させる効果があります。

白浜はまゆう病院診療担当表

電話 **43-7880**(受付) **43-6200**(代表)

診療科		月	火	水	木	金	土	
内科	内科1(初診)	午前	田村 志宣	加藤 寛正	竹井 陽	玉置 佑麻	中西 一郎	高村 竜一郎
		午後						
	内科2(予約制)	午前	竹井 陽	伊藤 揚荘		松尾 晃次	辻本 登志英	
		午後		松尾 晃次		岡 宏保		
	内科3(予約制)	午前		辻本 登志英	中村 信男	谷口 友志	加藤 寛正	
		午後	中村信(第2・4)	木下 正博	中村 信男	山崎 幸茂 (診察は内科1使用)	加藤 寛正	
	内科4(予約制)	午前		松本 潤				
		午後	松本 潤	岡 宏保		竹井 陽 (禁煙外来)		
	内科5(予約制)	午前			谷口 友志	伊藤 揚荘		
		午後			谷口 友志	松本 潤	谷口 友志	
外科/消化器外科		午前	山内 大輝 (手術時休診)	加藤 俊治 (外科/鼠径ヘルニア外来)		加藤 俊治	山内 大輝 (手術時休診)	当番医
		午後		加藤 俊治 (予約15:00~)				
整形外科1(予約制)		午前	橋村 剛		小池 達也		岩切 健太郎	
整形外科2		午前	角田 彰宏	岡野 匡志	橋村 剛	角田 彰宏	橋村 剛	
		午後				福嶋 賢三		
整形外科3(予約制)		午前			岡野 匡志			
リウマチ専門外来(予約制)		午前		小池 達也		小池 達也		
装具外来		午前		装具外来(風呂谷)		装具外来(風呂谷)		
小児科		午前	古久保 和洋	古久保 和洋	古久保 和洋	古久保 和洋	古久保 和洋	
		午後	古久保 和洋	古久保 和洋		古久保 和洋	古久保 和洋	
婦人科		午前	國部 久也	國部 久也	國部 久也		竹内 理佳	
		午後	國部 久也	國部 久也	國部 久也	國部 久也	竹内 理佳	
乳腺外科		午前	粉川 庸三	粉川 庸三		粉川(予約)	粉川 庸三 (予約外10:30まで)	
脳神経内科(予約制)		午前	中西 一郎 (予約不要)	中西 一郎 (予約不要)				
		午後		石口 宏		小口 健		
泌尿器科		午前	木村 泰典	木村 泰典	川嶋 秀紀		木村 泰典	
		午後	木村 泰典(予約)		木村 泰典			
泌尿器科(専門外来)		午後		川嶋 秀紀 (泌尿器科相談外来)		川嶋 秀紀(予約) (神経因性膀胱女性泌尿器科)		
皮膚科		午前					県立医大	
		午後	県立医大					
眼科		午後			田中 公子		第1・3・5号棟 / 第2・4号棟	
耳鼻咽喉科(予約制)		午後				県立医大		
脳神経外科		午前			中井 三量	伊藤 雅矩		
		午後				中北(予約)		
循環器外来(予約制)		午前			中村 信男			
		午後	中村信(第2・4)	岡 宏保	中村 信男	岡 宏保		
呼吸器外来(予約制)		午前				松尾 晃次		
		午後		松尾 晃次				
消化器専門外来		午前		加藤 寛正	谷口 友志	谷口 友志	加藤 寛正	
		午後			谷口 友志		谷口/加藤	
循環器・高血圧専門外来(予約制)		午前					担当医(月2回)	
膠原病・糖尿病専門外来(予約制)		午前		伊藤 揚荘		伊藤 揚荘		
リハビリテーション専門外来(予約制)		午後				風呂谷 容平		
通院リハビリテーション外来		午前	谷口 友志	風呂谷 容平	担当医	風呂谷 容平	風呂谷 容平	
		午後	國部 久也	中西 一郎	谷口 友志	國部 久也	松尾 晃次	

※水・金曜日午後 眼科・・・予約外は先着5名までとさせていただきます。※診療担当医が変更になる場合がございます。ご了承下さい。

2024.5~

受付時間	診療時間	●休診 土曜日午後・日祝
午前(月~土)	8:30~11:30	9:00~12:00
午後(月~金)	13:30~16:30	14:00~17:00
循環器外来(水)	(予約制)	9:00~11:30
皮膚科(月)	13:00~15:15	14:00~16:30
眼科(水)(金)	13:30~15:30	13:00~15:30
耳鼻咽喉科(木)	(予約制)	14:30~17:00
リハビリテーション専門外来(木)	(予約制)	14:00~17:00
循環器・高血圧専門外来(土)	(予約制)	9:00~12:00

※診療時間外(夜間・休日)に具合が悪くなったときは、日時に関係なく白浜はまゆう病院へ電話でご連絡ください。



公益財団法人白浜医療福祉財団

白浜はまゆう病院 ●理事長 井潤 誠 ●院長 辻本 登志英

〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町1447番地

TEL.0739(43)6200 FAX.0739(43)7891

【E-mail】info@hamayu-hp.or.jp

【URL】https://www.hamayu-hp.or.jp/

- 西 富 田 ク リ ニ ッ ク
- 鮎 川 診 療 所
- 日 置 診 療 所
- 三 舞 診 療 所
- 川 添 診 療 所
- 訪問看護ステーションたんぽぽ
- 通所リハビリテーションセンター

〒649-2334 和歌山県西牟婁郡白浜町才野1番地

〒646-1101 和歌山県田辺市鮎川583番地の3

〒649-2511 和歌山県西牟婁郡白浜町日置206番地の1

〒649-2532 和歌山県西牟婁郡白浜町安居3番地

〒646-0301 和歌山県西牟婁郡白浜町鹿野1103番地

〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町1447番地

〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町1447番地

TEL.0739(45)3600 FAX.0739(45)3678

TEL.0739(48)0031 FAX.0739(48)1005

TEL.0739(52)2002 FAX.0739(52)4192

TEL.0739(53)0001 FAX.0739(53)0001

TEL.0739(54)0037 FAX.0739(54)0037

TEL.0739(43)5226 FAX.0739(43)0682

TEL.0739(43)8190 FAX.0739(43)8189

◇2024年4月発行 編集・発行/公益財団法人白浜医療福祉財団